

令和6年度 あったかハート附属っ子 道徳科の年間計画 前期

月	あったかハート 附属っ子	1年	2年	3年	4年	5年	6年
4	学級活動（話し合い） ・あったかハートの学級になるために	あいさつのきもちよさ「あかるいあいさつ」	学校、大すき「わたしの学校」	分かり合える友「貝がら」	生活を守る約束やきまり「道子の赤い自転車」	責任と自由とのかかわり「人生という教科」	自分らしくかがやく「自分らしく」
		気もちのよい生活「大あわてのトラッピー」	きまりをまもろう「オレンジ色の木のみ」	みんなのものを大切に「あめ玉」	家族の一員として「お母さんの請求書」	節度ある生活「ぬぎすてられたくつ」	きまりを守る意味「どんな心が見えてきますか」
5	学級活動（話し合い） ・ネットモラル	よいことをする「はりきりいちねんせい」	すなおにのびのびと「子たぬきポン」	まわりの人を考えて「金色の魚」	気持ちを伝え方「電話のあらしがやってきた」	本当の友達「ひみつのグループトーク」	自由と規律ある行動「移動教室の夜」
		わがままをおさえて「かぼちゃのつる」	正しいことをつたえるために「みんなのニュースがかり」	自分らしさを生かす「鬼太郎をかいたゲゲゲさん」	他国の人々との交流「アメリカとの出会い ジョン万次郎のぼうけん」	かけがえのない家族「ぼくがいるよ」	命のぬくもり「捨てられたペットたち」
		だいじなしごと「ぼくは、きゅうしょくとうばん」	つらくてもやりぬく気もち「がんばれポポ」	目標に向かって「あきらめたらアカン」	きょう土を大切に作る心「ないものはない」	より高い目標に向かって「世界に羽ばたく航平ノート」	広げる他国の文化「幸せをいのって織るじゅうたん」
		大すきなこと「おかしでみんなをしあわせに」	みんなのことを考えて「黄色いベンチ」	ちがいにとまどわないで「アメリカから来たサラさん」	日本人の知えと心「折り紙」	自然を守る心「もったいない」	気高い心「青の洞門」
6	道徳科 ・親切、思いやり	あいての気もち「ないちゃった」	いっしょにあそぼう「公園のおにごっこ」	言われたときの心「ぼかばか言葉」	気持ちの通い合い「温かい言葉」	親身な対応「くずれ落ちたダンボール箱」	本当の親切「最後のおくり物」
		たのしいがっこう「めだかのめぐ」	毎日を気持ちよく「あかりさんのきめたこと」	真心をとどける「フローレンス・ナイチンゲール物語」	みんなのためのきまり「雨の停留所で」	相手を思いやる心「心をこめて一秒の言葉」	社会のためにつくす「マザーテレサ」
		みんななかよく「みらいがかいたえ」	しぜんを大切に「しぜんのいのち」	正しいことは自しんをもって「あと、ひと言」	よりそう心「心の信号機」	夢に向かって「ミッキーマウスの誕生」	思いを形に「温かい行為が生まれるとき」
		みんな、いきている「げんきでね、あげはくん」	わたしのすむ町「見つけたよ」	正直にすることの大切さ「二人だけのひみつ」	自分の生活を見つめて「友だちのしょうこ」	受けつがれてきたもの「すごい！江戸の社会」	友達と自分を見つめて「友達だからこそなやむこと」
7	学級活動（集会） ・人権尊重	みんながつかうものやばしょ「おかしくないかな」	わたしの家族「おふろプール」	いろいろな命「ひきがえるとろば」	正しいことは自信をもって「友だちが泣いている」	郷土を愛する思い「復興への願い フェニックス」	真の友情「ロレンゾの友達」
		じぶんのこと「ぼくのこと きみのこと」	まよってもいいんだよ「雨が上がり」	相手を思う「ハロー、サンキュー」	最高の仲間「ビクトリーロード」	自由に、規則正しく「うばわれた自由」	真心のおくり物「心にふく風」
9	道徳科 ・相互理解、寛容、友情、信頼	ともだちだから「二わの小鳥」	たすけ合う友だち「きれいな羽」	分かり合う心「みんなの学級会」	ゆるす心の広さ「へらぶなつり」	相手の立場を考えて「すれちがい」	分かり合う喜び「ブランコ乗りとピエロ」
		それをしてもいいのかな「だれも見えていない」	みんなのために「森のみんなと」	すごいな、自然って「まっかな夕日」	素直な心「休み時間の出来事」	追究し続ける心「植物とともに 牧野富太郎」	自分の心に誠実に「のりづけされた詩」
		しぜんとなかよし「すみれとあり」	すきなこと とくいなこと「絵がすき海がすき」	日ごろから大切なこと「見つからないリコーダー」	世界とつながる日本と外国「つながっている日本と外国」	権利とマナー「お客様」	環境の保全「チョモランマ清掃登山隊」
10	学級活動（話し合い） ・ネットいじめ事例	ありがとうの気もち「はちさんのバッジ」	よいと思うことをすすんで「水の広場」	心地よい生活「なかよしポスト」	深く思い合う友だち「泣いた赤おに」	誠実な生き方「手品師」	自然との共存「帰ってきたクニマス」
		一つずつやってみよう「みらいにむかって」	なかなかおりのまほう「竹馬とーりん車」	安全にくらすために「家のパソコンで」	それでも言える？「カマキリ」	責任ある自律的な行動「アップするの？」	ぜいたくへのいましめ「食べ残されたえびになみだ」
		ことばがつつじなくても「となりのジェニーちゃん」	あいてのことを考えて「まいごのすず」	いやだと言えるように「言い出せなくて」	やりとげるひたむきな心「へこたれないきせきのりんご」	友とのきずな「友のしょう像画」	家族への敬愛「はじめてのアンカー」

令和6年度 あったかハート附属っ子 道徳科の年間計画 後期

月	あったかハート 附属っ子	1年	2年	3年	4年	5年	6年
10	学級活動（話し合い） ・ネットいじめ事例	大切なきまり「さるきちのいたずら」	自分にもあるよさ「きらきらみずぎ」	でんとうを受けつぐ「けいの秋田 竿燈まつり」	自然に心を通わせ親しむ「石っこ けんさん 宮沢賢治」	かけがえのない命「母とながめた 一番星」	正義の実現「どれい開放の父 リンカン」
		あたりまえがすてき「ノンノンだ いじょうぶ」	行ってみたい「ジェニーちゃんのおもてなし」	相手のことを考えて「おじいさんの『こんにちは』」	心と心のつながり「心と心とのあく手」	世界とつながるかけ橋に「太平洋のかけ橋 新渡戸稲造」	感謝のまい「こだわりのイナバウアー」
11	学級活動（話し合い） ・あったかハートの学級になるために	しんせつにすると気持ちがいい「はしのうえのおおかみ」	生きものにとくらすためには「ごめんね、みなみ」	だれもが住みやすい暮らし「パラリンピックにねがいをこめて」	幸せな社会を目指して「ヘレン・ケラー物語」	生きものとともに「フジの新しいおびれ」	責任と規律ある行動「会話のゆくえ」
		さわやかな気持ち「七つぼし」	思いやりの心で「ぐみの木と小鳥」	だれかのために「わらじ作り」	心からありがとう「谷川岳に生きたドクター」	自分らしさの発揮「日本の『まん画の神様』」	困難に打ち勝つ心「市民に愛される動物園を目指して」
		ところをつないで「ぼっかぼか」	明るい気持ち「みかんの木の寺」	母なる大地を守る「ハチドリのはたとしづく」	社会へのほう仕「神戸のふっこうは、僕らの手で」	良心に基づくほこりある生き方「心の中のりゅう」	真善美を求める心「美を求めて 上村松園」
		しょうじきに「金のおのぎんのおの」	いのちのつながり「ぴよちゃんとひまわり」	わたしの大切な町「心をつないだ合言葉」	どちらが正しいのかな「クラスたいこう全員リレー」	相手の立場になって「UDって何だろう」	相手を理解すること「カラフルな工夫」
12	道徳科 ・公正、公平、社会正義	みんなとたのしく「じゃんけんぼん」	だれとでもいっしょに「およげないりすさん」	正しく強い心「しんぱんは自分たちで」	むらの仲間として「山びこ村の二人」	不正に立ち向かう強さ「いじめをなくすために」	差別を許さない心「未来への裁判」
		こまっているともだちに「くりのみ」	分けへだてのない心「つくえふき」	友だちならどうする「絵葉書と切手」	真心の美しさ「花さき山」	社会正義の実現「女性が医師になれる社会へ 萩野吟子」	私の町の伝統「あの夏の郡上おどり」
		日本のぶんかにふれて「お正月」	あいさつの力「青いアルバム」	あきらめない心「すきなことだから 高橋尚子物語」	せいいっぱい生きる「わたしのいのち」	みんなの力で「森の絵」	和食にこめられた思い「大みそかの朝に」
1	学級活動（フロア集会）	いっしょうけんめい「ともやさんの字」	生きていること「だっこしながら」	感しゃの心はどこから「かねつきどう」	目標に向かって「名人をこす 藤井聡太」	許すことのとうとき「銀のしょく台」	つながる命「その思いを受けついで」
		かぞくのために「サバンナの子ども」	おかあさん、ありがとう「きつねとぶどう」	家族の温かさ「一まいの銀貨」	自分の良さを見つけて「花をさかせた水がめの話」	美しさに感動する心「アルソミトラの空」	自律的で責任ある行動「鬼の銀蔵」
		よくかんがえて「学校のかえりみち」	いつまでも大切に「グローブのへんしん」	正しいことをはっきり言おう「心にひびくかねの音」	えがおのチカラ「えがおのクリニックラウン」	役割と責任「この思いをフェルトペンにたくして」	ひびき合う思い「前を向いて」
2	道徳科 ・生命の尊さ	おおきくなってね おおきくなったよ「みんなあかちゃんだったよ」	かけがえのない命「たからものなあに」	せいいっぱい生きる「六さいのおよめさん」	かけがえのない命「ぼくのおばあちゃん」	命を守る「二十分間の出来事」	命のかがやき「命を見つめて」
		小さいけれど大切ないのち「ハムスターの赤ちゃん」	すがすがしい心「ころきちのパイオリン」	わたしたちはつながっています「思いをこめて」	自然や動植物を大切に「ウミガメの命」	限りある命「電池が切れるまで」	探究する意欲「光をともした『魔法の薬』」
		きそく正しいせいかつ「どうしてやめないといけないの」	あいさつをとどけよう「広がるあいさつ」	ささえられている命「目の見えないう」	信頼し合う友「いのりの手」	善意に応える「おじいさんのあたたかな目」	よりよいきまりとは「届け！ぼくらの願い」
3	学級活動（話し合い） ・あったかハートの振り返り	あたたかいところ「はやとのゴール」	やるべきことを、さいごまで「だんごむしのまるちゃん」	進んで助けよう「明るくなった友だち」	自分たちの学校「かべに付けた手のあと」	心の広がり「わたしは広がる」	世界みんなが共に「世界の子供たちの夢」
		じぶんをのばす「大すぎだから」	わたしのよいところ「美宇は、みう。」	美しい心「幸福の王子」	かがやく自分「ばんざい大きな花まる」	もっと知ろう、世界のこと「世界に目を向けて エセ親善大使 黒柳徹子」	かがやく自分を求めて「栄光の架橋」